

心房細動アブレーション治療を受けられた方へ

心房細動のカテーテルアブレーション治療では、左心房に高周波エネルギーや冷凍エネルギーを加え、不整脈を治療します。左心房後壁（背中側）には、食道が近接していて、治療のエネルギーにより術後食道びらん・潰瘍などを来すことがあります。まれに外科的処置を要する場合があります。

術後は約1か月を目途に、食道粘膜保護薬を内服して頂きますが、術後約2～3週間を目安に食道への負担をかけないよう食事の摂り方に注意してください。

① 熱い食べ物は避けてください。

◎熱い食べ物は少し冷ましてから召し上がってください。



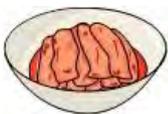
② ゆっくりよく噛んで食べましょう。

◎よく噛んで食べることで、適度な温度や大きさになり食道への負担を軽減します。普段からゆっくりよく噛んで食べる習慣をつけるとよいでしょう。



③ 刺激物を避けましょう。

◎辛いものや酸味が強いもの、刺激の強い食べ物、飲み物は、控えてください。



④ 胃食道逆流症の方は、早食い、大食い、脂肪の多い食品は控えましょう。

食べた後すぐ横になったり寝ないようにしてください。

⑤ 喫煙は食道だけでなく、健康を害する恐れがあるため禁煙をお勧めします。

